



ミディートマト

ティティ PVP

房採りに最適！黄化葉巻耐病性ミディートマト

品種の特長

- 黄化葉巻病（イスラエル系*およびマイルド系**）に対し強い耐病性を持っています。
- 果実は鮮やかな赤色。球形で揃い良く、硬くて日持ちします。裂果が極めて少なく、房採りに最適です。
- 果色は濃赤色。心室数は2、果房あたり10-12果、果重30~35gのミディートマトです。
- くせのないさっぱりした食味で、サラダ等の生食に向く品種です。特にオリーブオイルをはじめとするサラダオイル系のドレッシングとの相性は抜群です。
- 樹勢は中程度で、熟期は早生~中早生。
- 一年を通じて着果性に優れ、葉かび病などの各種病害に強いので作りやすい品種です。

*TYLCV長崎株および土佐株 **TYLCV愛知株および静岡株

要点・注意

- 作りやすい品種ですが、生育が旺盛になりすぎないように栽培すると長期にわたり品質が安定します。
- 高温時の高濃度ホルモン処理は果型が細くなりやすいので注意が必要です。
- 房採りの場合、早めに1房あたり8個程度に摘果すると房全体の品質が向上します。
- 日持ち性が非常に優れるので、房採りの場合先端果が十分に着色してから収穫すると食味がより向上します。
- 黄化葉巻病に強い耐病性を有しますが、病原ウイルスを保持することがありますので、従来品種と同様の防除に努めて下さい。
- 台木用品種にはTm-2^aタイプをご使用下さい。

耐病性

黄化葉巻病	○	萎凋病レース1	◎
萎凋病レース2	◎	半身萎凋病	◎
ネコブセンチュウ	○	葉かび病	◎(Cf9)
TMV	Tm-2 ^a	◎：耐病性 ○：強い耐性	

作型

◎ 播種 ● 定植 ■ 収穫

*作型は代表的なものです。目安としてご利用下さい。

東海
九州



syngenta®

シンジェンタ ジャパン株式会社

本社

〒104-6021
東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワーX 21階

www.syngenta.co.jp

成田シードセンター

〒289-2304
千葉県香取郡多古町高津原 401-2
TEL:0479-75-3111 FAX:0479-75-3122



®はシンジェンタ社の登録商標 2023年7月作成